



## 平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東  
 コード番号 9419 URL http://www.wirelessgate.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 池田 武弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 管理本部長 (氏名) 小島 聡 TEL 03-6433-2045  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	6,573	27.5	583	1.3	580	1.0	367	3.8
25年12月期第3四半期	5,157	—	575	—	574	—	354	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 367百万円 (3.8%) 25年12月期第3四半期 354百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	36.30	32.90
25年12月期第3四半期	35.91	32.12

(注) 1. 当社は、平成24年12月期第4四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、平成25年9月1日付で株式1株につき2株の株式分割を、また平成26年1月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	3,634	2,143	58.9
25年12月期	3,481	2,064	59.3

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 2,141百万円 25年12月期 2,064百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年12月期	—	0.00	—		
26年12月期(予想)				25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成25年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 25年12月期配当金の内訳 普通配当 40円00銭 記念配当10円00銭

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,509	20.6	900	14.6	898	14.6	543	12.5	54.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	10,146,800株	25年12月期	10,012,400株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	20,000株	25年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	10,125,241株	25年12月期3Q	9,859,333株

（注）当社は、平成25年9月1日付で株式1株につき2株の株式分割を、また平成26年1月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）及び期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7
4. その他 .....	8
5. 参考資料 .....	巻末

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2014年1月1日～2014年9月30日)における業績は、

売上高	6,573,836千円	前年同期比	1,416,524千円増	(27.5%増)
営業利益	583,201千円	前年同期比	7,696千円増	(1.3%増)
経常利益	580,377千円	前年同期比	5,604千円増	(1.0%増)
四半期純利益	367,503千円	前年同期比	13,421千円増	(3.8%増)

となりました。

売上高に関しましては、収益基盤である「ワイヤレスゲートWi-Fi」、「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」サービスを中心に順調に推移しております。

利益面につきましては、期初に予定していなかったLTE通信対応のSIMカード販売開始の準備に伴い、保守・運用費が発生しました。9月には「ワイヤレスゲートWi-Fi+LTE SIMカード」のサービスを開始したことに伴う回線調達コストや販売促進費等が増加したものの、売上高及び売上総利益が増加したため、営業利益は前年同期比1.3%増の583,201千円となりました。

事業ごとの取組みは以下のとおりであります。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

#### ① ワイヤレス・ブロードバンド事業

##### イ. 公衆無線LANサービス

家電量販店において積極的な告知活動を行う等、新規会員の獲得に力を入れてまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間における公衆無線LANサービスの売上高は663,375千円(前年同期比7.4%増)となりました。

##### ロ. モバイルインターネットサービス

9月にサービスを開始した「ワイヤレスゲートWi-Fi+LTE SIMカード」をはじめとする新規会員の更なる獲得を図るべく、家電量販店における積極的なキャンペーンの展開や広告宣伝に注力致しました。この結果、当第3四半期連結累計期間におけるモバイルインターネットサービスの売上高は5,810,681千円(前年同期比28.6%増)となりました。

#### ② ワイヤレス・プラットフォーム事業

ワイヤレス・ブロードバンド事業の基盤プラットフォームを活用した電話リモートサービスの新規会員獲得に注力し、収益源の更なる拡大を図ってまいりました。また、当第3四半期連結会計期間において、大型の認証プラットフォーム案件の売上を計上しております。この結果、当第3四半期連結累計期間におけるワイヤレス・プラットフォーム事業の売上高は85,291千円(前年同期比298.7%増)となりました。

#### ③ その他

Wi-Fi環境イネーブラー事業における機器販売及び保守料、並びにガラポンTV、「ヨドバシカメラ@wig card(プリペイドカード)プラン」の販売等になります。

Wi-Fi環境イネーブラー事業につきましては、段階的に受注件数及び引合件数が増加してきております。また、ガラポンTVにつきましても販売は堅調に推移しております。この結果、当第3四半期連結累計期間におけるその他売上高は14,488千円(前年同期比2,066.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ152,682千円増加し3,634,621千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ237,429千円減少し2,949,145千円となりました。これは主に、現金及び預金が507,462千円減少した一方で、売掛金が228,637千円増加したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ390,111千円増加し685,476千円となりました。これは主に、通信設備及びサーバ等の取得に伴い有形固定資産が338,753千円増加したため、及びソフトウェアの取得に伴い無形固定資産が47,550千円増加したためであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ73,076千円増加し1,490,678千円となりました。これは主に、未払法人税等が275,127千円減少した一方で、買掛金が279,428千円及びその他が63,750千円増加したためであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ79,605千円増加し2,143,943千円となりました。これは主に、四半期純利益367,503千円の計上及び配当の実施250,310千円により利益剰余金が117,193千円増加した一方で、自己株式の取得により自己株式が64,484千円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月13日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後も通信デバイスの更なる普及、通信の高速化、データ通信量の増大が見込まれることから、引き続き当社グループの収益基盤である「公衆無線LANサービス」及び「モバイルインターネットサービス」の更なる強化に注力していく計画であります。

(連結業績予想)

	平成25年12月期 (実績)	平成26年12月期 (予想)	対前期増減率
売上高	7,055百万円	8,509百万円	20.6%
営業利益	785百万円	900百万円	14.6%
経常利益	784百万円	898百万円	14.6%
当期純利益	483百万円	543百万円	12.5%

(配当予想)

	平成25年12月期 (実績)	平成26年12月期 (予想)
期末	50円00銭 (普通配当 40円00銭) (記念配当 10円00銭)	25円00銭

(注) 平成26年1月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成25年12月期(実績)については当該株式分割前の実際の配当の額を記載しております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であった株式会社ワイヤレステクノロジー・ラボは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,481,613	1,974,151
売掛金	660,924	889,562
商品	-	661
仕掛品	-	18,963
その他	47,988	70,848
貸倒引当金	△3,952	△5,041
流動資産合計	3,186,574	2,949,145
固定資産		
有形固定資産	55,451	394,204
無形固定資産	12,398	59,948
投資その他の資産	227,514	231,323
固定資産合計	295,364	685,476
資産合計	3,481,939	3,634,621
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	930,777	1,210,206
未払法人税等	311,645	36,517
その他	169,187	232,938
流動負債合計	1,411,611	1,479,662
固定負債		
資産除去債務	5,990	11,016
固定負債合計	5,990	11,016
負債合計	1,417,601	1,490,678
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	833,820	846,317
資本剰余金	773,210	785,576
利益剰余金	457,306	574,500
自己株式	-	△64,484
株主資本合計	2,064,337	2,141,909
新株予約権	-	2,033
純資産合計	2,064,337	2,143,943
負債純資産合計	3,481,939	3,634,621

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	5,157,312	6,573,836
売上原価	3,562,671	4,743,983
売上総利益	1,594,641	1,829,852
販売費及び一般管理費	1,019,136	1,246,650
営業利益	575,504	583,201
営業外収益		
受取利息	6	4
その他	18	72
営業外収益合計	25	77
営業外費用		
株式交付費	589	793
自己株式取得費用	-	2,024
為替差損	167	82
営業外費用合計	756	2,901
経常利益	574,773	580,377
特別損失		
本社移転費用	-	3,413
特別損失合計	-	3,413
税金等調整前四半期純利益	574,773	576,964
法人税、住民税及び事業税	232,243	183,715
法人税等調整額	△11,552	25,746
法人税等合計	220,690	209,461
四半期純利益	354,082	367,503
四半期包括利益	354,082	367,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	354,082	367,503



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

役員の異動（平成26年10月1日付）

## ① 代表者の変更

氏名	新役職名	旧役職名
池田 武弘	代表取締役CEO (株)ワイヤレスマーケティング・ラボ 取締役	代表取締役CTO 技術本部長 (株)ワイヤレスマーケティング・ラボ 取締役
松本 洋一	代表取締役	代表取締役CEO 営業本部長

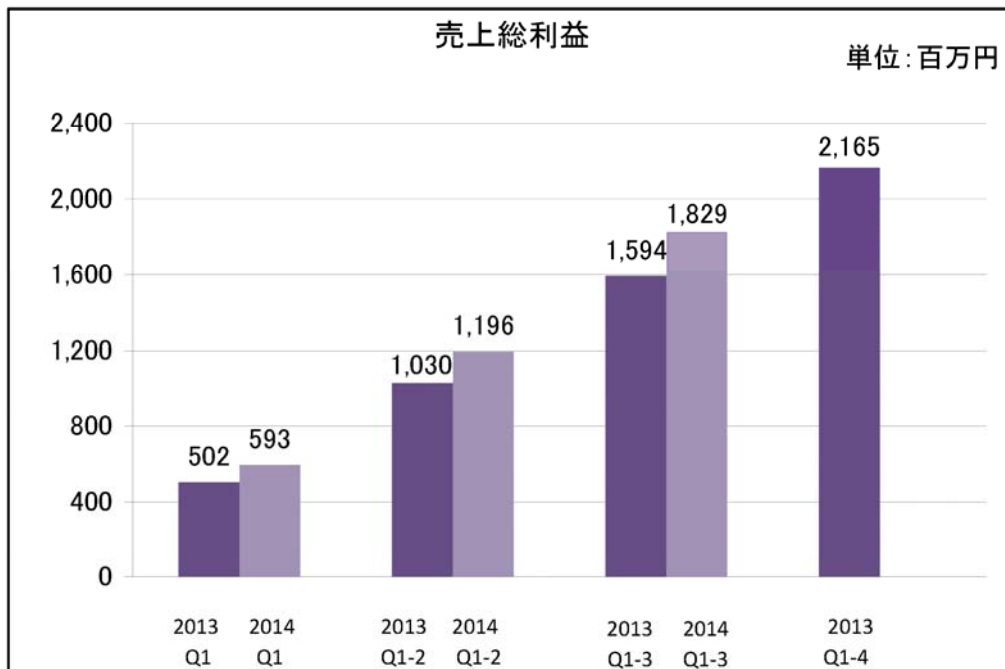
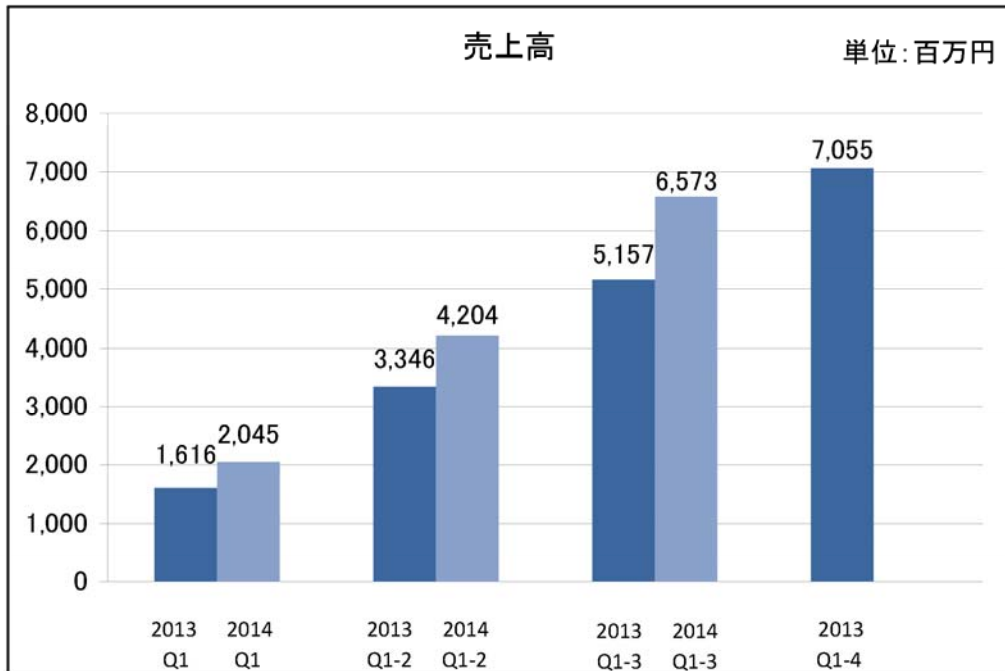
## ② その他取締役の役職変更

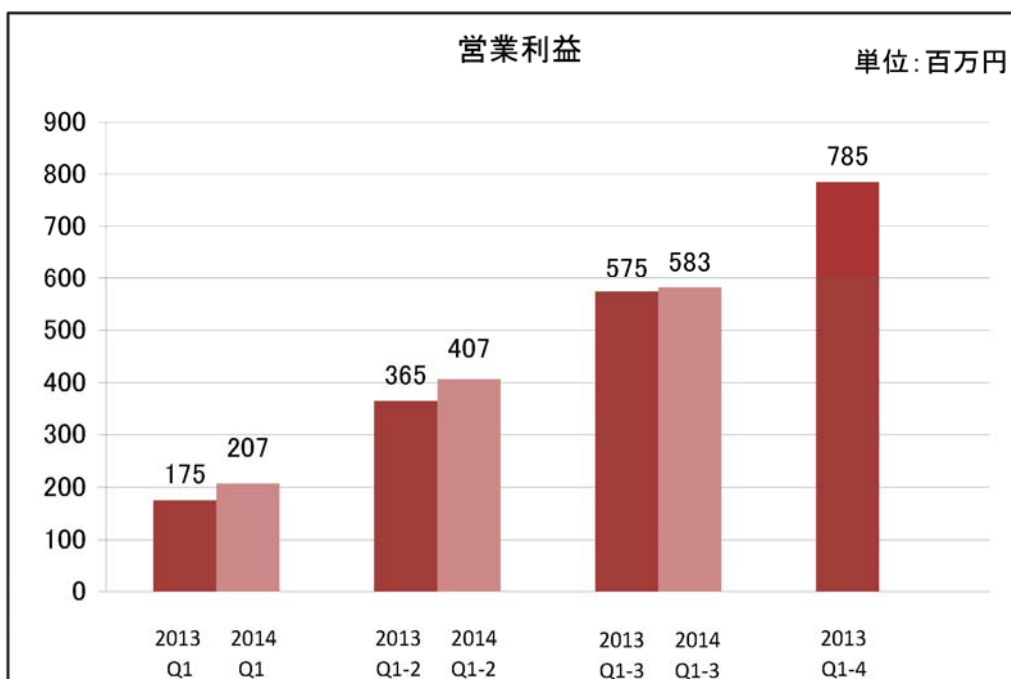
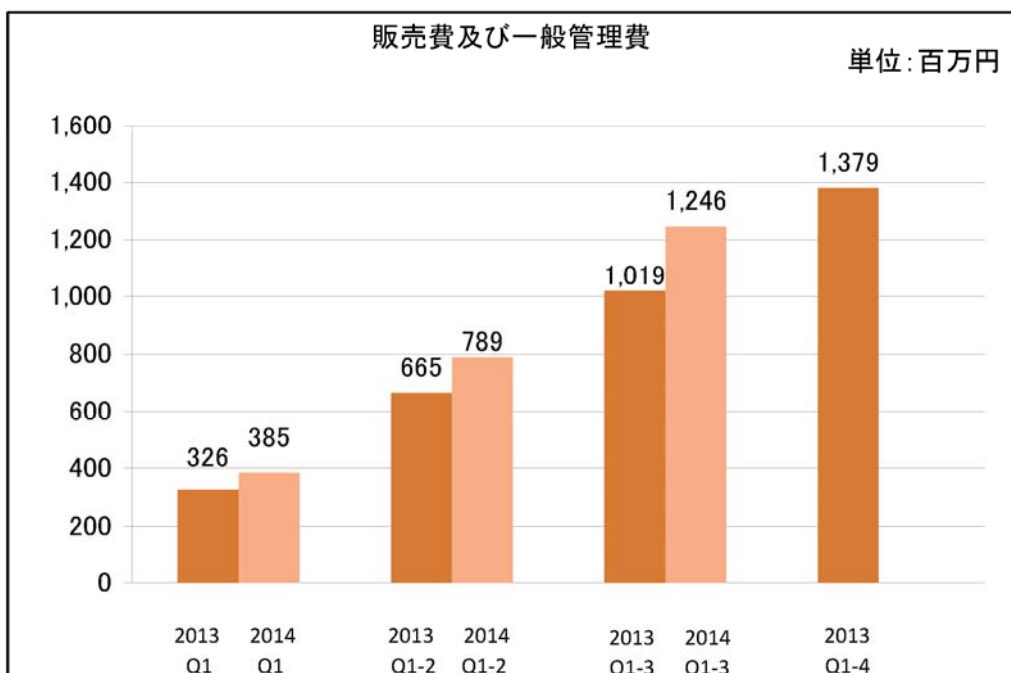
氏名	新役職名	旧役職名
須永 直樹	取締役 IR本部長	取締役 IR室長

役員の異動に関する詳細は、平成26年10月1日公表の「代表者の変更並びに組織変更及び人事異動に関するお知らせ」をご覧ください。

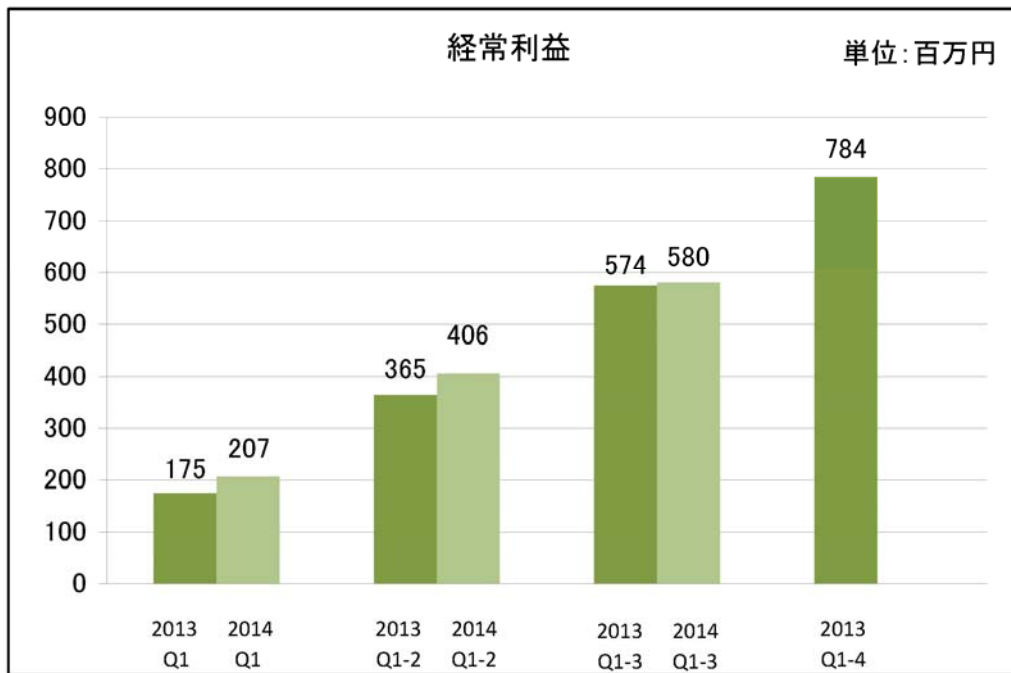
5. 参考資料

① 業績比較 (累計)

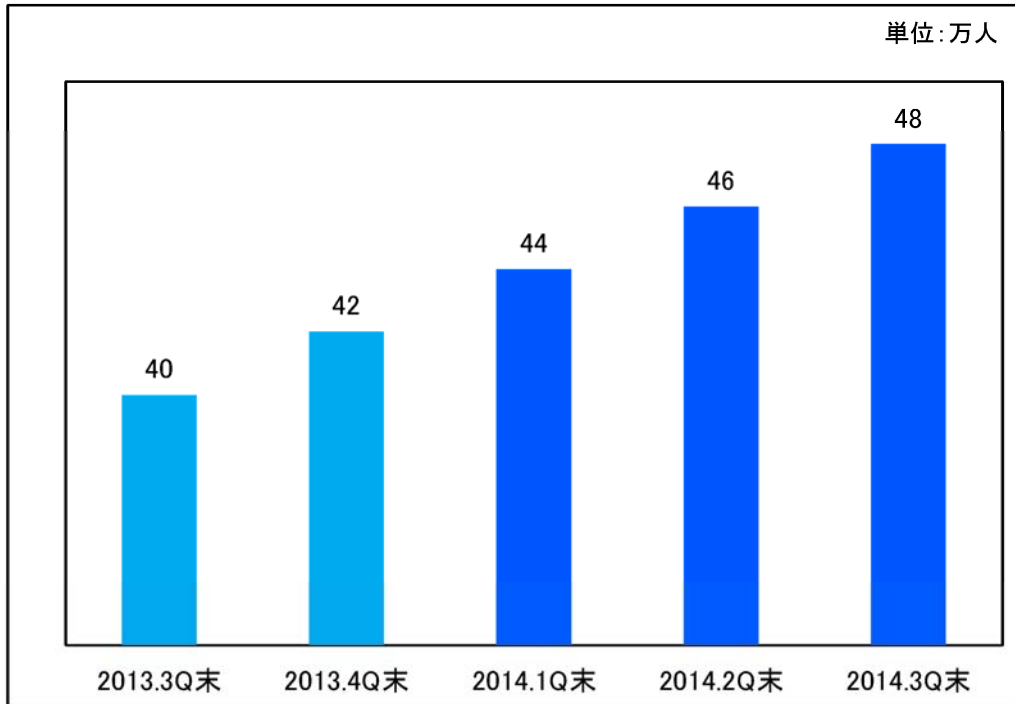




※LTE SIM事業の第3四半期累計期間への影響額は、約7,000万円程度の営業利益押し下げ要因となっております。  
 LTEの回線数の蓄積が進むに連れて損益分岐点を超えてくるものと思われま。



② ワイヤレスゲート会員数推移



(注) 「ワイヤレスゲートWi-Fi+LTE SIMカード」については、9月にサービスを開始し、第3四半期は9月度の販売数となるため、競合他社との競争上の理由から、上記「ワイヤレスゲート会員数推移」には含めておりません。加えて、販売数と開通された回線数に時間差が生じるため、今後の発表単位については、検討を続けたいと考えております。